

3/25 北野駅現地調査報告 & 3/26 狭間新体育館青図確認会の報告

①3/25 北野駅現地調査報告

市の交通政策室より八障連へ「来年度に北野駅北口前の改修の計画があるので、そのための現地調査に同行してほしい」との依頼がありました。

3月25日、13時30分より北野駅前改修の現地調査に行ってきました。結果、JIS規格に適合しない形式で、黄色にもなっていない解りづらい点字ブロック、ノンステップバスの利用にあたり、正着しにくいバス停、店舗前の段差。車両乗り入れのために切り下げられた歩道の危険性。といった問題点が数多く見つかりました。

当日は雨模様だったため、予定していた視覚障害の方の現地調査は日を改めてとなりました。

報告／杉浦

②3/26 狭間新体育館青図確認会の報告

参加者 廣渡（八視協）、鈴木（ポリオの会）、杉山・立沢（ヒューマン）、杉浦（第一若駒）、大信（自立ホーム）、笈田、他介助者

この4月より基礎工事が始まる狭間新体育館の青図が出来たという連絡が地元担当業者からあり、取り敢えず見せて貰いました。

以下ポイント整理

- ・事前に要望を伝えた際に、トイレの問題として「多機能トイレは利用者の範囲が広く、逆に使われている率が高くなるので、一般トイレにも軽度の人であれば使える個室を設けて貰えると、利用者が選んで使えるので、考えてみてほしい」と伝えていたところ、ほぼそのまま受け入れて貰えた。

- ・障害者駐車スペースは、受付の真横に設定されている。

- ・視覚障害者には建物前道路から受付までは誘導チャイムがあり、受付からは音声案内をイヤホンで確認するシステムとなっており、点字ブロックは極力少なくなっている。但し、「要所要所には必要」と伝えたところ、検討してみるとのこと。その場合の弱視者用の色のコントラストについては、景観の問題や他の利用団体との調整が必要で、どこまで考慮できるかは未知数との答えでした。

- ・その他手すりの高さ等の具体的な調整はある程度建物が出来上がってから直接見て決めたいとのことでした。

因みに、地元業者の方は過去に市内の福祉施設を幾つも手がけている人で、ある程度はこちらの状況も把握している人なので、南口駅ビルの様なことは無いと思いますが、今後も連絡を取りながら問題のないよう努力していく予定です。

報告／笈田